

令和7年度 教育課程特例校における特別の教育課程に基づく教育「英語科」の実施状況

(学校評価アンケート・学校評議員会より)

評価項目	具体的数値目標	方策	自己評価	学校関係者評価	学校関係評価委員の意見	今後に向けての学校の考え
<p>お子さんは英語の学習に楽しんで取り組んでいる。(保護者)</p> <p>英語の学習はたのしい。(児童)</p> <p>児童が楽しく英語学習に取り組めるように、指導方法の改善や工夫に努めた。(職員)</p>	<p>英語が楽しいと答える児童を80%以上とする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・学年の英語担当を中心に共通理解を図りながら計画的に推進する。 ・児童の興味・関心が引き出せるように教材・教具を工夫する。 ・市共通プログラムを活用して、歌、チャンツ、フォニックス、会話活動等を行い、体験的に音声やリズム、アルファベットに慣れ親しませるとともに、伝え合う楽しさを味わえるように工夫する。 	<p>B</p> <p>英語が楽しい 84.1%</p>	<p>B</p>	<p>授業参観の際、子どもたちが楽しそうに英語でコミュニケーションをしていた。苦手意識を持たないよう、引き続き指導してください。</p>	<p>役割演技やゲーム活動を取り入れ、楽しい雰囲気での学習できるようにする。また、英語でのコミュニケーション能力を高めるため、英語での会話や発表の場面を意図的・計画的に設定していく。</p>